

SJクイズ

[問題編]

Q₁

平成 29 年中の交通事故死者数を状態別にみると、次のうちどれが最も多いでしょう？

- ①自動車乗車中 ②自転車乗用中 ③歩行中

Q₂

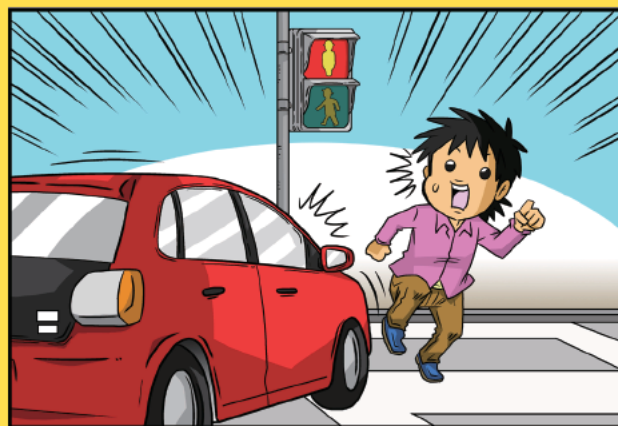
平成 29 年中の人対車両の交通事故件数を事故類型別にみると、次のうちどれが最も多いでしょう？

- ①路上遊戯中 ②背面通行中 ③道路横断中

Q₃

平成 29 年中の歩行者が第 1 当事者※となった交通事故件数を違反別にみると、次のうちどれが最も多いでしょう？

- ①信号無視 ②飛び出し ③横断違反（横断歩道以外を渡るなど）



※第 1 当事者＝事故当事者のうち最も過失の重い者。過失が同程度の場合は、被害が最も軽い者。

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736

Q1 解答 ③歩行中

<解説>

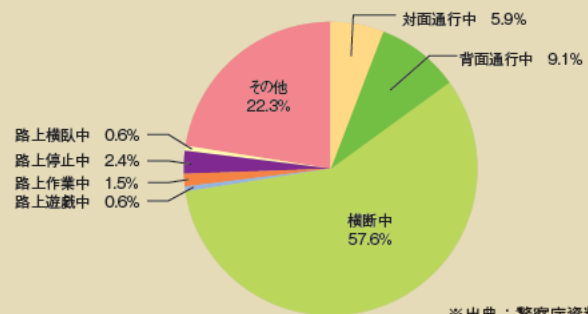
平成29年中の交通事故死者数(3694人)を状態別にみると、歩行中(36.5%)が最も多く、自動車乗車中(33.1%)、二輪車乗車中(17.1%)、自転車乗用中(13.0%)と続いている。また、歩行中の死者数を年齢層別にみると、高齢者(65歳以上)が7割以上を占めている。道路横断時は右、左、右を観て、クルマが接近していないか十分確認すること、さらに道路中央に来たら再度、左の安全を確認することを伝えていく必要がある。特に高齢者には、クルマが遠くに見えても速いスピードで近づいていることがあるため、クルマが見えていたら止まって通り過ぎるのを待つことが安全だと伝えることも大切である。

Q2 解答 ③道路横断中

<解説>

平成29年中の人対車両の交通事故件数(5万756件)を事故類型別にみると、道路横断中が最も多く、57.6%を占めている。さらに、道路横断中の事故の半数以上は横断歩道で起きている。このような事故を防ぐため、ドライバーやライダーは横断歩道を渡ろうとする歩行者に十分注意し、歩行者保護に努めてほしい。

●人対車両の事故類型別・交通事故件数
(平成29年中・構成率)



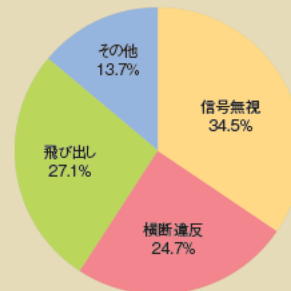
※出典：警察庁資料

Q3 解答 ①信号無視

<解説>

平成29年中の歩行者が第1当事者となった交通事故件数(1258件)を違反別にみると、信号無視が最も多く、34.5%を占めている。歩行者用信号機が青点滅になったら、次の青まで待つことが安全である。赤信号での横断は危険なので、厳に慎んでほしい。ドライバーやライダーだけでなく、歩行者も交通ルールを遵守することが事故防止につながるといえるだろう。

●歩行者(第1当事者)の違反別・交通事故件数
(平成29年中・構成率)



※出典：交通統計(平成29年版)

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736